

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。
 本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にご連絡ください。

① 該当者	2016年1月1日～2026年12月31日の期間に、当院にてEVTを受けた患者さん			
② 研究課題名	末梢動脈領域のEVT(血管内治療)に関する検討			
③ 実施予定期間	2019年3月～2026年3月			
④ 実施機関	呉医療センター・中国がんセンター			
⑤ 研究代表者	氏名	杉野 浩	所属	呉医療センター・中国がんセンター 循環器内科
⑥ 当院の研究責任者	氏名	同上	所属	同上
⑦ 使用する試料	<p>収集する診療情報は以下の通りです。 主傷病名 年齢 性別 (M/F) 身長 体重 BMI 検査データ(CK, CK-MB, AST, ALT, LDH, BUN, Cre, Glu, T-chol, TG, HDL, LDL, CRP, NTproBNP, eGFR, WBC, Hb, PT, APTT, D-dimer, PLT, HbA1c) CABG 歴 PCI 歴 心筋梗塞の既往 冠危険因子の有無(糖尿病, 高血圧, 高脂血症, 喫煙, 腎不全, 維持透析, COPD, PAD) 内服歴(抗血栓薬, 血管拡張薬) 心電図・心エコー・冠動脈造影所見 EVT 後の臨床経過(発症時期, 主訴, 診断方法, 治療方法, 臨床経過, 転帰) EVT 手技(使用デバイス=バルーン, DCB, スtent, 診断デバイス=pressure wire, 血管内超音波)</p> <p>※上記診療情報は、研究結果の公表終了後速やかに破棄します。 ※この研究で収集する情報は、研究責任者および7名の研究分担者が厳重に取り扱います。</p>			
⑧ 目的	<p>下肢閉塞性動脈硬化症は動脈硬化性疾患であり増加傾向です。診療ガイドラインでは、侵襲的治療として多くの病変形態でEVT(血管内治療)が推奨されています。 本研究は、当院で施行されたEVT症例の情報を収集・検討し、症状緩和、長期開存に関係する因子を探索する事を目的としています。</p>			
⑨ 方法	<p>情報収集対象期間(2016年1月1日～2026年12月31日)において、電子カルテより⑦に記載されている診療情報を収集し、データ解析を行います。 この研究の結果を公表する際は、個人を特定できる情報を全て削除いたします。</p>			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2019年3月20日		
	院長承認日	2019年3月20日		
⑪公表	個人情報保護のうえ、研究成果を学会や医学論文などに発表することがあります。			
⑫プライバシー	本研究の結果を公表する際は、名前・住所・電話番号等の個人情報を含まない状態にします。			
⑬知的財産権	将来、この研究の成果が得られ、知的財産権が生じる可能性もありますが、その権利は研究者もしくは所属する研究機関に帰属します。			
⑭利益相反	本研究では、利害の衝突は一切生じません。			
⑮問い合わせ	連絡先(氏名)	杉野 浩	電話	0823-22-3111(代表)
	呉医療センター・中国がんセンター 循環器内科			